

北上市総合計画 2021～2030 令和5年度基本施策事後評価シート（評価対象期間：令和4年度）

基本方針	8.環境にやさしい、安全・安心な暮らしの形成
基本施策	8-1.防災・減災対策と安全対策の強化
関連するプロジェクト	8.私から始める減災プロジェクト

安全な住環境を形成するため、日頃から市民・地域・行政の連携強化を図り、交通安全・防犯意識、地域防災力・防災意識を高めることにより、事故や事件を未然に防ぐとともに、災害時の被害を抑える安全・安心なまちづくりに取り組みます。

評価項目	A	順調
	B	概ね順調
	C	やや遅れている
	D	遅れている

総合評価	C
------	---

R5事後	17
------	----

※達成状況評価欄の（ ）内については昨年度の評価結果です。

No.	担当部等	プロジェクト	推進方針	成果指標	達成状況(対象:R4) (上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)	達成状況 評価	達成状況分析(上段:指標に基づくもの 下段:指標以外のもの)		今後の方向性 (◇:R5に着手予定・着手済み ◆:R6以降の着手を検討)
							内部要因	外部要因	
1	まちづくり部	交通安全対策の推進	あらゆる世代を対象とした交通安全教育を実施するとともに、運転に不安のある高齢ドライバーの運転免許証の自主返納を促進するなど、高齢者の事故防止対策を図る。また、信号機など交通安全施設の設置・改善について、積極的な取組を進めていく。	①	昨年に比して交通事故(人身)発生件数が13件減少し、順調に減少傾向が続いている。	A (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児を対象とした交通安全教室を実施した。</li> <li>・薄暮時間帯の交通事故防止のためライト早め点灯広報活動を市内各地で実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の交通安全団体による啓発活動によって、地区住民の交通安全意識が高まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇交通安全教室の実施</li> <li>◇高齢者の交通事故防止に向けた取組</li> </ul>
2	まちづくり部	防犯対策の推進	地域や関係団体と連携・協力して見守り活動等を実施し、犯罪の起こりにくい環境を整えようとするとともに、特殊詐欺の口や犯罪の被害状況、被害防止対策等を周知し、防犯意識の高揚を図る。また、暴力団追放の気運を高めるため、イベントや広報活動を推進する。	②	刑法犯認知件数は、昨年に比べて増加した。	C (A)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯隊による定期的な巡回や少年センター少年補導員による年間計画に沿った補導活動が実施された。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス禍での行動制限が緩和されたことが要因ではないかと考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇特殊詐欺防止高齢者訪問事業の実施</li> <li>◇北上市安全・安心まちづくり大会の開催</li> </ul>
3	福祉部	災害時における避難支援体制の整備	個別避難支援計画を活用するなど地域の自主防災組織や民生委員等が連携を図り、避難支援体制を整える。福祉避難所について、地域に偏りがないよう介護保険施設等との協定締結をさらに進める。	③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者同意者のうち地域支援者が決まっている人の割合は、R3より減少し、期待値を下回った。</li> <li>・個別支援計画の更新を予定していたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により実施することができなかった。地域支援者の設定率を上げるためにも、令和5年度の実施に向けて準備を進めている。</li> </ul>	C (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難行動要支援者本人が、地域支援者を探して、承諾を得るには限界がある。</li> <li>・避難行動要支援者近隣住民の地域支援者についての理解等が浸透していない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護事業所が地域貢献として、福祉避難所への協力を積極的であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇個別プランの更新を予定しているため、その際に地域支援者について周知を行い、要支援者本人や避難支援関係者等に理解を深めてもらう。</li> <li>◇新設及び既存で未協定の介護事業所に対して、福祉避難所への協力依頼及び福祉避難所再生可能エネルギー補助金を周知し、協定締結を促進する。未設置の地区(相去、鬼柳、更木、黒岩)の介護事業所等に協定締結への依頼を行う。</li> </ul>
4	企画部	防災力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を実施し、その経験を共有しながら、市民や地域、事業者等がお互いに連携・協力して災害に対する備えや災害発生時に災害活動が行える体制を構築するとともに、独自の自主防災マスター制度により各地域の自主防災リーダーを育成し、地域防災力の向上を図る。</li> <li>・近年の激甚化する災害対応のため、防災計画、備蓄計画等の随時見直しを進め、避難者の受入体制強化を図る。</li> </ul>	④⑥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意識調査「災害時の避難経路を知っている割合」は、期待値より下回っているものの、前回(R2)よりも1.5ポイント増加した。(R4自主防災組織アンケート調査は未実施)</li> <li>・市総合防災訓練の参加体験型訓練を3年ぶりに開催し、300人を超える来場者があった。</li> <li>・自主防災マスター講習を開催し、42名を新たに認定したほか、認定期間満了の令和元年度認定マスターを含めた既存認定者向け講習会を開催し、受講者26名の更新を行った。</li> </ul>	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域においても、感染症対策を講じながら訓練の実施や出前講座等の研修会の開催が増え、ハザードマップ等を活用した防災知識の普及啓発の機会が増加した。</li> <li>・市総合防災訓練の従前の形式で実施し、多くの来場者があった。来場した市民に対して、防災意識の啓発に取り組んだ。</li> <li>・自主防災マスター養成講習では、地域の防災リーダーの役割を示し、地域住民への啓発活動の協力を依頼した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・激甚化・頻発化する全国各地の災害発生報道等に伴い市民の防災意識が高まる機会が増えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆北上市総合防災訓練の実施</li> <li>◆自主防災組織研修会の開催</li> <li>◆自主防災マスター認定者向け講習及び新規認定講習</li> <li>◆地域防災計画の修正</li> <li>◆ハザードマップの見直し</li> </ul>
5	企画部	消防団の強化	消防団員向けの各種支援策や地域の協力を得ながら地域防災の活動主体となる消防団員数の維持を図るとともに、消防演習や災害防衛訓練等の訓練により災害対応力の向上を図る。	⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に比べて消防団員の確保率が4.8ポイント減少した。</li> </ul>	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団を退団せず復職できる休団制度を導入した。</li> <li>・消防団員の確保に向けて、周知(ポスター掲示等)や団員へ協力を依頼した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団員の高齢化が進んでいる。</li> <li>・消防団員の被雇用者の割合が増加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇消防団員の処遇改善策(運営費の支給等)の検討</li> <li>◇訓練等を定期的に実施し、災害対応力を強化</li> <li>◇消防団員の確保策(機能別団員等)の検討</li> <li>◇DXの推進</li> </ul>
6	企画部	消防力の維持・強化	計画的な消防車両の更新、建物の維持管理により、消防・救急体制の維持・強化を図るとともに、救急救命講習等を普及させることにより救急車が到着するまでの間の応急手当能力の向上を図る。また、消防団車両、消防屯所の計画的な更新を行うとともに、消防水利の維持管理に取り組み消防力の維持を図る。	⑤⑦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に比べて救急救命講習の受講者数は28名増加したが期待値は下回った。</li> <li>・前年度に比べて消防団員の確保率が4.8ポイント減少した。</li> </ul>	B (B)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団を対象とした救急救命講習は新型コロナウイルス感染症により実施できなかった。</li> <li>・消防力維持のため、消防屯所や消防水利の必要な修繕や更新を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団車両、消防屯所の計画的な更新</li> <li>◇消防水利の維持管理</li> </ul>	

凡例 ●実績値 ○期待値

指標	指標の説明	実績値/期待値							
①	交通事故(人身)発生件数 各年1～12月における交通事故(人身事故に限る)の発生件数								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
まちづくり部	件	実績値	228	162	130	117			
		期待値 ※R7は目標値	228	209	190	171	151	132	113
		備考							
②	刑法犯認知件数 各年1～12月における刑法犯認知件数								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
まちづくり部	件	実績値	259	241	207	283			
		期待値 ※R7は目標値	259	247	235	223	211	199	187
		備考							
③	避難行動要支援者同意者のうち地域支援者が決まっている人の割合 年度末の避難行動要支援者同意者のうち地域支援者(協力者)が決まっている人の割合								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
福祉部	%	実績値	58.7	56.2	53.9	51.6			
		期待値 ※R7は目標値	58.7	60.3	61.8	63.4	64.9	66.5	68
		備考							
④	自主防災組織の防災訓練実施率 防災訓練や防災学習(ハザードマップの見方)等を実施している自主防災組織数/全自主防災組織数								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
企画部	%	実績値	60.2	61.8					
		期待値 ※R7は目標値	60.2	61.8	63.5	65.1	66.7	68.4	70
		備考			未実施	未実施 (R5実施予定)			
⑤	消防団員の確保率(団員数/条例定数)の割合 条例定数に対する在籍消防団員数の割合								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
企画部	%	実績値	83.2	83.09	80.634	73.5			
		期待値 ※R7は目標値	83.2	83.667	84.133	84.6	85.067	85.533	86
		備考							
⑥	災害時の避難経路を知っている割合(市民意識調査) 市民意識調査で知っていると回答した人数/市民意識調査の回答者数								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
企画部	%	実績値	46.0	50		51.5			
		期待値 ※R7は目標値	46.0	51.7	57.3	63.0	68.7	74.3	80.0
		備考			未実施				
⑦	救急救命講習受講者数 消防組合が開催する救急救命講習の受講者数								
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
企画部	人	実績値	4,358	2,521	2,786	2,123			
		期待値 ※R7は目標値	4,358	4,382	4,405	4,429	4,453	4,476	4,500
		備考							
⑧									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑨									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑩									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑪									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑫									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑬									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑭									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							
⑮									
担当部等	単位	R1 (現状値)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	
		実績値							
		期待値 ※R7は目標値							
		備考							